

ひまわり新聞 16



<特集>

今年も「ひまわり愛の聖地まぎの」で夏を満喫!
ひまわりフェスティバルを開催しました

田村市大越町牧野
Special Thanks 牧野ひまわり会

Sunflower wedding



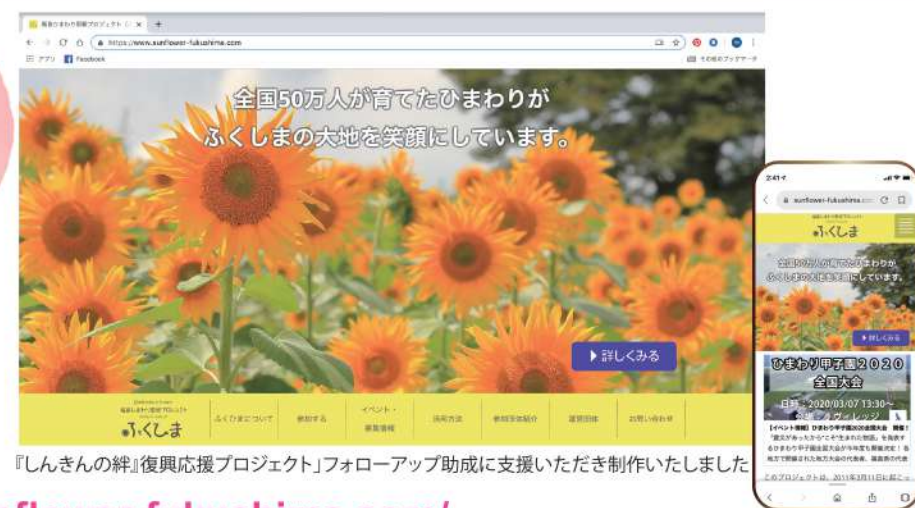
ひまわり甲子園2020全国大会	…	3
ひまわり甲子園関西地区大会	…	4
2019年ひまわりの種・寄贈マップ	…	5
全国に広がるひまわりの輪	…	7
全国の里親さんからのメッセージ	…	9
福島県での取り組み	…	10
NPO法人チームふくしまTOPICS	…	11
福島ひまわり里親プロジェクトの記録	…	13
お知らせ	…	15

今後のスケジュール

最新情報・詳細は、WEBサイト、ブログ、SNSにて随時お知らせします。

- ▶2020年
 - 3月 7日(土) ひまわり甲子園2020全国大会 開催
 - 3月11日(水) きずなの種(ひまわりの種)販売 開始
 - 福島県の方へひまわりの種無料配布 開始
 - 5月 3日(日) ひまわり結婚式種まき人前式 開催
 - 6月 7日(日) ひまわりの苗植え 開催
 - 8月15日(土) ひまわりフェスティバル、ひまわり結婚式 開催
 - 9月~12月 ひまわり甲子園地方大会 開催
- ▶2021年 3月6日(土)、7日(日)
 - ひまわり甲子園2021全国大会 (仮)会場：福島県青少年会館

WEBサイトが、
新しくなりました!



<https://www.sunflower-fukushima.com/>

▶WEBサイトから、詳細や最新情報のほか、参加方法などをご覧いただけます。「WEB資料館」には、過去の活動報告やひまわり新聞のアーカイブ等を掲載していますのでぜひご覧ください。

- ▶ブログ <https://ameblo.jp/sunflower-fukushima/>
- ▶Facebook <https://www.facebook.com/himawarisp/>
- ▶Instagram https://www.instagram.com/himawari_tabikuma/
- ▶Twitter https://twitter.com/sunflower_fuku

福島ひまわり里親プロジェクトの活動は
#福島ひまわり里親プロジェクト
のタグをつけて投稿してください☆

ブログ 

Facebook 

Instagram 

Twitter 

@himawari_tabikuma @sunflower_fuku

NPO法人チームふくしま 福島ひまわり里親プロジェクト

〒960-8055 福島県福島市野田町6-7-8ツインコートB103
福島ひまわり里親プロジェクト事務局
TEL:024-563-7472 / FAX:024-529-5794
MAIL: info@sunflower-fukushima.com

メディアお問合せ、種の寄贈、各種イベント、賛助会員、グッズ販売などお気軽にお問い合わせください。そのほか、各地での活動報告や、ひまわり新聞をご覧になった感想などもお待ちしております!

JUST MARRIED



ひまわり結婚式は花嫁・花婿だけでなく、このイベントを支えてくださる地域の方々、関係者の方々も主役となって、全員で慶事を祝い、楽しむイベントだと感じました！

山田さんご夫妻



坂田さんご夫妻



倉田さんご夫妻



平山さんご夫妻

挙げる予定ではなかった結婚式を挙げる事ができ、皆様の温かい祝福に感無量でした。父母の還暦祝いも兼ねた親兄弟揃っての家族旅行も実現し、家族の絆も深まりました。ただいま♡と帰る場所、福島とのつながりがとっても嬉しいです。

ひまわりの種まき・苗植えは、田村市役所や牧野の皆さま、ボランティアなど、毎回100名以上が集まり行いました

ひまわり結婚式種まき人前式(2019年5月3日)



倉田さんご夫婦によるひまわりの苗植え



今年で7回目の開催

苗植え(2019年6月2日)



山田さんカップルも参加



総勢100名で苗植え

※2020年開催予定

5月3日(日)	ひまわり結婚式種まき人前式
6月7日(日)	苗植え
8月15日(土)	ひまわりフェスティバル、ひまわり結婚式

牧野の皆さま、いつもありがとうございます



本事業は、令和元年度「被災12市町村における地域のつながり支援事業」の助成により実施しました

「ひまわり愛の聖地まぎの」で夏を満喫！ ひまわりフェスティバルを開催しました



福島県田村市大越町の愛宕山つつじ公園で、8月15日に「ひまわりフェスティバル」を開催しました。地域の方と交流をしながらのグラウンドゴルフや、「幸せが末永く続くように」と願いが込められた全長約100メートルの流しそうめんなど楽しみは盛りだくさんです。

その一環として開催している「ひまわり結婚式」も今年で7回目。今年も牧野のみなさんが大切に育てた約3万本のひまわりに囲まれて、4組のカップルがひまわり結婚式をあげました。

夜には、豊年踊り実行委員会主催の「豊年踊り」にも参加し、笑顔あふれる1日となりました。



AKB48



NPO法人ほっと悠、自立研修所えんどう豆(南相馬市)



Breathing BUDS



大越町鬼五郎幡五郎和太鼓保存会(田村市)

会場は東京2020オリンピック聖火リレー出発地! ひまわり甲子園2020全国大会

ひまわり甲子園全国大会は、今回で8度目の開催。全国各地で開催された地方大会の代表者や、福島県代表の皆さんが登壇し、ひまわりを栽培し、復興支援の活動を通じて気づいたことや、取り組みの中で生まれた物語を発表するプレゼンテーション大会です。



参加者募集中!

詳細はチラシまたはHPをご覧ください



開催日
2020年3月7日(土)

ひまわりで全国と福島をつなぐ「福島ひまわり里親プロジェクト」に取り組み、福島を応援する日本中の子どもたち、大人たちが福島に集結!ぜひ福島を訪れ、全国大会に参加しませんか? この日、この場所だからこそ感じられるものがきっとあるはずです。

本事業は、「住友商事 東日本再生フォローアップ・プログラム」2019年度の助成により実施しております

会場

ナショナルトレーニングセンター
Jヴィレッジ
センターハウス内コンベンションホール
福島県双葉郡楡葉町山田岡美シ森8



当日スケジュール

- 13:00 開場
- 13:30 オープニング
- 14:00 プレゼンテーション
- 17:30 交流会

※変更になる場合があります

会場となる「Jヴィレッジ」は、1997年に日本初のサッカーナショナルトレーニングセンターとして開設されました。2011年3月1日に発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故後、2013年6月までスポーツ施設としては全面閉鎖し、国が管理する原発事故の対応拠点となり、廃炉作業の拠点として資材置き場や駐車場になったほか、スタジアムには作業員の仮設宿舎が建てられました。2018年4月に一部再開し、2019年4月からは本来の姿を取り戻し、全面再開しています。そして、2020年夏に開幕する「東京オリンピック」の聖火リレーの出発地にもなっています。

つながり「絆」 〜未来へつながる 今この時〜

2011年3月11日の東日本大震災により地震、津波、そして東京電力福島第一原子力発電所の事故が起こりました。

福島では多くの人が避難を余儀なくされる中、事故収束のために危険と隣り合わせで作業にあたった人がたくさんいました。その最前線の基地となったのが、今回会場となる「Jヴィレッジ」です。あれから9年がたち、同じ場所で「ひまわり甲子園2020全国大会」が開催され、全国から福島の復興を応援する、そんな素敵な仲間が集う場所となりました。

福島ひまわり里親プロジェクトも誕生してから9年を迎え、ひまわりを通して福島を応援してくれる「里親」さんも50万人を越え、ひまわり

の種でつながるこのプロジェクトが、人をつなぎ、絆を築いてきました。たくさんの方々とのご縁や出会いによって、私たちも支えられ「今」があります。

そんな「つながり」が生まれる物語(ストーリー)を、「ひまわり甲子園2020全国大会」を通して感じていただけたら嬉しいです。そこで生まれたつながり「絆」が、新しい明日へとつながっていく事でしょう。

2020年東京オリンピックの聖火リレーの出発地であるJヴィレッジで、明るく本物の未来を創っていく場所となる「福島」を感じていただければ幸いです。

ひまわり甲子園2020全国大会

実行委員長 大和田 勲



ひまわり甲子園 関西地区大会

12月8日開催/友岡こども園(京都府長岡京市)

「のぞみ鍼灸整骨院」の皆さまが準備・運営を行い関西地区大会が開催されました。会場となったのは、幼保連携型認定こども園の「友岡こども園」です。



12月に入り、冬の到来を感じるなか、友岡こども園ではひまわりが咲き、そして、会場には子どもたちが描いた元気いっぱいのひまわりの絵が展示されていました。

取り組みを発表したのは、「宇治市立黄檗中学校」「宇治市立広野中学校」「のぞみ鍼灸整骨院」「友岡こども園」の4団体です。それぞれ

の発表に共通していたキーワードは「継続」という言葉。この活動を次の代につなげ、伝えていこうとしていることを感じました。

また、サプライズとして、「福島ひまわり里親プロジェクト」を通じて出会い、今年ご結婚された西田ご夫妻の「ひまわり結婚式」も行われ、会場が幸せに包まれました。



ひまわりの種 寄贈マップ

- 浜通りの寄贈地域
- 中通りの寄贈地域
- 会津の寄贈地域



ひまわりの種 寄贈先 (敬称略)

※掲載は一部です

相馬市 相馬市立向陽中学校

南相馬市
 小高ふるさと農地復興組合
 株式会社北洋舎クリーニング
 NPO法人あさがお
 南相馬市鹿島区上栢窪住民団体
 南相馬市役所
 相双倫理法人会
 南相馬PHP友の会
 豊かな緑を育てる会
 福島県立テクノアカデミー浜
 原町ロータリークラブ
 株式会社オフィス・アラアキ

いわき市
 いわき市立小浜第一小学校
 いわき市立中央台東小学校
 いわき市立錦中学校

新地町 新地町立尚英中学校

浪江町 なみえ絆いわき会

大熊町 大熊ひまわりプロジェクト

楢葉町 楢葉町役場

富岡町 富岡町役場

広野町
 広野町立広野小学校
 広野町立広野中学校
 福島県立ふたば未来学園高等学校
 広野町役場
 有限会社アド・プロ広芸社

飯館村 飯館村役場

葛尾村 葛尾村役場

福島市
 福島県立視覚支援学校
 福島わかさ幼稚園
 福島県立福島明成高等学校
 さくら幼稚園

尚志高校 福島キャンパス
 福島県青少年会館
 ニュー木村屋
 岸波酒造
 株式会社ら・さんランド
 美容室ひいす
 整体院縁
 福島民報社
 NTT東日本-東北 福島支店
 月電工業株式会社
 株式会社フレッシュ(BLTカフェ)
 放課後等デイサービス むすび
 NPO法人キッズハウス りんごっこ
 株式会社ネクス・メンテナンス東北 福島事業所
 福島市役所
 福島中央ロータリークラブ
 採用と教育研究所

二本松市
 二本松市立二本松北小学校
 二本松市立二本松第三中学校
 二本松市立小浜中学校
 福島県立安達東高等学校
 YSP福島連合会
 二本松市役所
 株式会社E&Sサポート

伊達市
 株式会社ナプロアース
 伊達市社会福祉協議会
 新生・佐藤農園

郡山市
 郡山市立明建小学校
 郡山市立海老根小学校
 郡山市立富田小学校
 あさひがおか保育園
 オフィス・クリエイト福島
 福島スバル自動車株式会社
 株式会社アディカ
 夢成株式会社
 株式会社柏屋

田村市
 一般社団法人 田村青年会議所
 田村JC
 田村市役所
 牧野ひまわり会
 大越まちづくり協議会

須賀川市
 須賀川信用金庫
 アククス須賀川店

川俣町
 日ビス福島製造所
 山木屋太鼓
 つながっぺ山木屋フェスティバル
 川俣町役場

石川町 石川町立石川小学校

矢祭町
 みつばち菜の花クラブ
 矢祭町役場

大玉村 大玉村役場

中島村 富士工業株式会社

泉崎村 泉崎村立泉崎第二小学校

会津若松市
 会津若松市立河東学園中学校
 会津若松市立日新小学校

喜多方市
 NPO法人喜多方市民活動サポートネットワーク

会津坂下町 会津坂下町立坂下東小学校

猪苗代町 猪苗代町立猪苗代中学校

北塩原村 北塩原村立裏磐梯幼稚園

金山町 金山町役場

2019年 ひまわりの種・寄贈マップ

福島県内27自治体の、74の学校・団体・企業・事業所等に寄贈しました。



小高区の里山に巨大なひまわり迷路が出現!

南相馬市小高区の大富・摩辰地区で、地域の方が毎年無料解放している巨大なひまわり迷路。今年は、全国の里親さんから届いた種を撒き、花を咲かせたひまわりでつくられました。8月3日に開催された「おだか里山ひまわりまつり」では、羊や馬とのふれあいや、新鮮野菜のプレゼント、テントサウナなどもあり、多くの来場者でにぎわいました。



福島復興局



〈メッセージ〉
 今年は、梅雨の期間が長かったため、栽培が大変でしたが『福島にある復興庁の機関として、全国各地から届けられた応援の気持ちを汲んで、復興業務にあたる』という決意のもと育てました。

全国に広がる ひまわりの輪

PICK UP! 愛知県

10月26日(安城市)

里親さんである安城学園高等学校が会場となった、オータムフェスティバル(ふれあひときめき西三河フェスティバル in 安城)が開催されました。

これは、地域・家庭・学校が協働で「子どもと教育を守る」ネットワークがつくる地域の祭典です。

今回、特別講座として、当プロジェクトについてのお時間をいただき、東日本大震災直後の生活やプロジェクトの概要、東日本大震災について講演させていただきました。また、来場者の皆さんとひまわりの種をつけてとばした風船は、その日のうちに東京都の檜原村まで飛び、さっそく拾った方から学校に連絡がありました。



豊橋人権擁護委員協議会様から 子どもたちが書いた元気いっぱいの 手紙や絵、写真などが届きました!

豊橋人権擁護委員協議会管内(愛知県豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市)の、保育園、小学校、中学校、福祉施設の児童・生徒などが育てたひまわりの種34kgを、子供達の絵や作文とともに福島に送ることができました。

(豊橋人権擁護委員)



>> 人権擁護委員とは?

法務大臣が委嘱した民間のボランティア。この制度は、日頃、地域に根ざした活動を行っている民間のボランティアの人たちが、地域の中で人権思想を広め、人権侵害がおきないように見守り、人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられました。現在、約14,000名の委員が全国各市町村に配置され、法務局の人権相談所や市役所などで地域の皆さんからの人権相談等に応じています。豊橋市では、平成31年4月1日等時点で、22名の人権擁護委員がいます。

PICK UP! 長野県

5月11日(塩尻市)

第7回ひまわり講演会が開催されました。今年は講演会だけではなく、長野県初のひまわり結婚式もあり、アットホームであたたかな会となりました。



9月22日(長野市)



「長野五輪」から「2020東京五輪」をひまわりで繋ぐイベントが開催され、長野パラリンピック・トリノパラリンピックのバイアスロンで金メダルを獲得された井口深雪さんの講演会が行われました。この日贈呈いただいた種は、2020年に福島県内の方々に配布します。



11月4日(塩尻市)

長野県内の里親さん主催で「ひまわり交流会 inながの」が開催されました。当日は、「長野市デイサービス」井出 景子さん、「喫茶店ぐらんぱ」神尾 修さん、小田 聡さん、「ごちゃませカフェ」飯島 陽子さん&「宅老所和らぎの家」南沢 京子さん、「佐久穂町立佐久穂小学校」酒井 啓喜さんより、取り組み内容や想いを発表していただきました。ひまわりを育てることによって、コミュニティの活性、新たなコミュニティの構築、コミュニティの再形成と強みがあることを再認識させていただく機会になりました。



7月8日(福島市)

福島県立福島明成高等学校の草花専攻班と、ひまわりの種の袋詰め等をお仕事として行っている、生活介護事業所「ほっとライフ」の利用者の皆さまと、種まきを実施しました。



福島県での 取り組み



7月10日/9月12日(楡葉・広野町)

ナショナルトレーニングセンターJヴィレッジにて、南相馬市の福祉作業所「NPO法人ほっと悠」と広野町にある福祉作業所「ワークセンターさくら」の皆さまとひまわりの種まきを行いました。



7月に種まきをしたプランターは、NPO法人ほっと悠、ワークセンターさくら、福島県立ふたば未来学園高等学校、Jヴィレッジの皆さまにそれぞれ大切に育てていただき、開花に合わせてJヴィレッジに設置しました。

本事業は、「住友商事 東日本再生フォローアップ・プログラム2019」の助成により実施しました

9月29日(田村市大越)

「大越まちづくり秋穫祭」に参加させていただき、大越町で育てられたひまわりから採れた種を地域の子どもたちより寄贈いただきました。この種から油を搾り、福島市内を走る循環バスのバイオ燃料などに活用します。



11月3日(福島市)



福島県青少年会館で開催された「ふれあいキッズ・プログラム」にブース出店をし、ハンカチをひまわりの種の色で染めるひまわり染め体験を提供しました。

全国の里親さんからのメッセージ

5月20日に種蒔きをプランターにしました。東京は連日30℃超えの夏日、毎朝水やりをしています。5月29日未明にまとまった雨が降りましたが、雨上がりは気温もまた上がり芽が出始めました。以前いた伊豆大島にひまわりの種を送りました。きっと、そちらでもたくさんの花を咲かせてくれるでしょう。(東京都/山下博一様)



6月6日全国いっせいで種まきの日にみんなで種を蒔くことができました！昨年の初チャレンジは種がほとんど取れず…。今年こそたくさんの種を送れるように頑張りたいと思います。(茨城県/茨城県立中央高等学校 家庭クラブ)

一斉種まきの日に植えたひまわりが芽を出しました！それぞれの家に持ち帰り、大切に育てます。そして、家族や地域の方に福島ひまわり里親プロジェクトのことを広めたいと思います。美しく大きな花を咲かせて、たくさんの種が収穫できるようにがんばります。(京都府/宇治市立黄檗中学校)



障がいを抱えた子ども達と職員がGWに種まきを行いました。「大きくなれっ！」の願いとともに成長中です。子ども達の笑顔のような元気なひまわりが咲けばと願っています！(千葉県/社会福祉法人三育ライフ 若葉放課後等デイサービス)

少し成長が遅れ気味ではありますが無事に移植20日目になりました。特にひどい病気や天災にも見舞われず、とても元気です。このまま暑い夏を乗り越えてくれることでしょうか。これから台風等心配事はありませんが福島にお返りするまで見守らせて頂きます。(秋田県/イオンシネマ大曲)



全国の里親さま、いつもありがとうございます！
体験談やメッセージを募集しています。
ぜひみなさまの声をお聞かせください。



[▶https://www.sunflower-fukushima.com/recruitment-of-support-message/](https://www.sunflower-fukushima.com/recruitment-of-support-message/)

「チャレンジインターンシップ事業」でインターン生が活動しました

福島県内で復興支援活動をしているNPOでインターン活動を行うことを通して、福島県の復興・創生に若者が貢献することを応援する「チャレンジインターンシップ事業」

NPO法人チームふくしまも、受入団体として選定され、2名のインターン生が8月5日～23日までの間で約1週間活動をし、「福島ひまわり里親プロジェクト」について理解を深めました。



最終日には修了証を授与

私は、浪江に花を植えて育てていましたが、数年で終わってしまいました。今回、チームふくしまさんの「福島ひまわり里親プロジェクト」を知り、このプロジェクトについて学んでみたいと思い参加しました。自分の価値観がとてもしも変化したので、自分の身近にある問題や普段の生活について、改めて考えてみようと思います。

福島県立本宮高等学校
2年 今野実永さん

進学に伴って福島県に来て約3年が経過し、大学生活の終わりの見えはじめて、自分がこの県で何か残せることはないだろうかと考えていた時に、この企画を知り応募しました。障がい者について知る事の大切さを知ったので、障がい者への理解があり、思いやりのある社会づくりに貢献できるような行動をしていきたいです。

福島大学
3年 会田陽子さん



東京2020オリンピック聖火ランナーに理事2名が決定



東京2020オリンピックに向けた聖火リレーが、3月26日に福島県の「Jヴィレッジ」よりスタートします。その聖火リレーのランナーにNPO法人チームふくしまの理事2名が決定いたしました。これも「福島ひまわり里親プロジェクト」にご参加いただき、応援していただいている全国の皆様のおかげさまで。心より御礼申し上げます。皆様への感謝の気持ちと福島県の元気を伝えられるように、精一杯務めさせていただきます！

2019年12月18日 福島民報 (福島県)

＜災害支援報告＞ 令和元年台風第19号・21号

2019年10月、東北・関東甲信地方を中心に記録的な大雨をもたらした台風19号および21号。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたします。

この台風では、福島県内だけでなく、東北・関東甲信地方を中心に広範囲にわたり甚大な被害が発生しました。そこで、「福島ひまわり里親プロジェクト」を通じて何かお力になりたいと考え、支援金を募集したところ、**合計497,794円**を皆さまからお預かりいたしました。こちらは、被災地へ寄付や支援物資として全額を当てさせていただきました。皆さまの温かいご支援に心より御礼申し上げます。



左:こども食堂「みんなの食堂 ふぁみり〜」(福島県伊達市)
右上:福祉作業所「NPO法人ほっと悠」(福島県南相馬市)
右下:福祉作業所「NPO法人和」(福島県二本松市)

【支援金の使用場所(敬称略)】

- 断水となった福祉作業所「NPO法人和」(福島県二本松市)
- 断水となり、プロジェクトにご参加いただいている二本松市立小浜中学校(福島県二本松市)
- 自宅が浸水された長野県の里親さん
- こども食堂「みんなの食堂 ふぁみり〜」(福島県伊達市)
- 床上浸水された福祉作業所「NPO法人ほっと悠」(福島県南相馬市)
- 床上浸水された福島県のプロジェクト参加者
- 福島県須賀川市で被害に遭われた農家20件
- 台風19号・21号の被災エリアの里親さん

「牧野ひまわり会」日本善行表彰を受賞

令和元年度秋季善行表彰式が、11月30日に明治神宮にて開催され、プロジェクトを通じて大変お世話になっている、福島県田村市の「牧野ひまわり会」様が「日本善行表彰」を受賞しました。

会長を務められている佐久間辰一先生は、チームふくしま福島ひまわり里親プロジェクトの恩人でもありお父さんのような方です。この度は受賞おめでとうございます！



福島ひまわり里親プロジェクトの記録

(2019年4月～2019年12月)

全国各地でプロジェクトの活動を取り上げていただきました。ありがとうございます。



2019年8月7日 日本海新聞(鳥取県)



2019年8月3日 神戸新聞(兵庫県)



2019年9月23日 山陽新聞(岡山県)



2019年12月20日 毎日新聞 埼玉版(埼玉県)



2019年7月14日 福島民報(福島県)



2019年8月2日 福島民報(福島県)



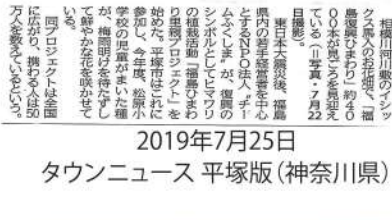
2019年9月7日 室蘭民報(北海道)



2019年12月1日 京都新聞(京都府)



2019年7月25日 タウンニュース 平塚版(神奈川県)



2019年8月16日 河北新報(福島県)



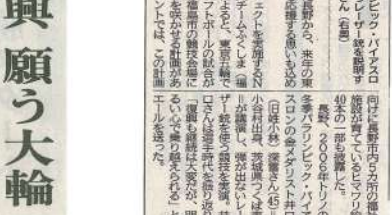
2019年8月19日 福島民報(福島県)



2019年8月17日 福島民報(福島県)



2019年9月23日 信濃毎日新聞(長野県)



2019年9月23日 信濃毎日新聞(長野県)



2019年5月8日 福島民友(福島県)



2019年5月21日 長野市民新聞(長野県)



2019年6月5日 福島民報(福島県)



2019年6月11日 千葉日報(千葉県)



2019年5月5日 福島民報(福島県)



2019年5月12日 市民タイムス塩尻版(長野県)



2019年6月7日 あやべ市民新聞(京都府)



2019年5月30日 福島民報(福島県)



2019年5月4日 福島民報(福島県)



2019年5月9日 福島民報(福島県)



2019年5月22日 福島民報(福島県)



2019年5月30日 福島民報(福島県)